











肝動脈塞栓術の治療を受けられる方へ

- ◆ 私たちは、入院生活や治療が順調に進むように下記の計画に基づき援助します。

お名前			様		主治医		受持ち看護師		棟		階		看護師一同	
日付	入院前日までに	入院当日(手術前日)	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	退院後				
		月 日 ()	術前	術後	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	退院日	月 日 ()			
目標 退院 基準	治療の内容について理解できる	治療に対する不安の訴えがない 説明内容に疑問がない	治療に対する不安の訴えがない 説明内容に疑問の表出がない	医療者の指示通り安静にできる 穿刺部に発赤・腫脹・熱感・疼痛・出血がない 腹痛が軽減する 副作用の症状がない (吐き気がない) 転倒予防行動(安定した歩行するために注意した行動)が実施できる	体温38.0℃以上の発熱がない 穿刺部に発赤・腫脹・熱感・疼痛・出血がない 腹痛が軽減する 副作用の症状がない (吐き気がない) 転倒予防行動(安定した歩行するために注意した行動)が実施できる			体温37.5℃以上の発熱がない 腹痛が軽減する。副作用の症状がない (吐き気がない) 転倒予防行動(安定した歩行するために注意した行動)が実施できる 退院後の生活に対する不安の訴えがない			定期受診をする 発熱・腹痛時に病院へ連絡し 相談できる			
検査					採血があります		採血があります		採血があります					
処置		体重を測ります 両足の甲の動脈に血液の流れを確認するため、印をつけます	体重を測ります (毎朝) 6時に検温があります	針を刺した所の出血がないか、 腹部の痛みがないか確認します。 体温・血圧測定を行います (適宜)	6時、14時に 検温があります 	針を刺した所のガーゼを外します								
注射		点滴をします	点滴をします 抗生剤の点滴があります 	点滴をします	抗生剤の点滴があります	本日分の点滴終了後、針を抜きます								
内服薬	医師の指示に従って下さい	薬剤師が、常用薬の確認を行います。  血糖降下薬、 抗凝固薬は中止になる場合があります	6時に内服します その後は中止です	食事が開始されたら内服も再開となります。医師の指示が出ますので、指示に従ってお飲み下さい 中止薬 () は / から再開します 					主治医の指示に従って下さい					
食事	バランスの良い食事を心がけて下さい	21時以降は、 食べないでください	 1日中食事は食べられません	朝食から 食べられます	制限はありません					治療に伴う制限はありませんが、バランスの良い食事を心がけて下さい				
水分		水・お茶のみに してください	 6時以降 飲めません	 帰室2時間後から水が飲めます										
活動	安静度	制限はありません	制限はありません	なるべく病室で過ごして下さい	原則、ベット上安静です。針を刺した所から出血する可能性があります。刺した方の足は真っ直ぐにした状態で、動かしたり、起き上がらないでください。3～5時間後以降、医師から許可があれば歩行可能です 最初にトイレに歩く時は、看護師が付き添いますので、必ずナースコールを押してください 翌朝までは室内のみに止めてください	お一人でふらつき無く歩ければ、病棟内は自由に歩けます	制限はありません					制限はありませんが 激しい運動は次の外来までは避けて下さい		
	排泄	制限はありません	制限はありません	尿の管を入れます (男性の方は管以外の方法もありますので、ご相談ください)	尿の管が入っています (医師の許可があれば管を抜きます) 安静解除になるまでは、トイレに行けません 看護師がお手伝いします	(尿の管を抜きます)	制限はありません							
	清潔	制限はありません	 シャワー浴	入浴できません		体を拭きます	 シャワー浴					退院後1週間はシャワー浴としてください		
教育説明 その他		入院後に看護師から、治療や処置などの流れについて説明があります 【必要物品】 テーブ式オムツ 1枚 ストローまたは吸い飲み 【肝動脈化学塞栓術】 肝細胞癌を栄養する動脈血流を遮断し、癌組織を壊死させる治療法です。右鼠径部から管を入れて行ないます	病衣に着替えてください 下着は着けないでください 入れ歯・眼鏡・時計等金属類を外してください 貴重品は金庫で保管してください 治療中は眠くなるお薬を使います。気分が悪い、痛みが強いなどありましたら、医師または看護師にお声掛けください	発熱や痛み、吐き気などがあれば 我慢せずにナースコールを押してください 		管理栄養士より、退院後の食事について、栄養指導があります (30分) 退院後、外来でも行います ： ～ 場所：にし棟1階エレベーター前		退院後の注意点について、ご説明します (別紙参照)	採血が問題なければ退院です	千葉大学病院 連絡先： 043-222-7171 診察券を用意し、「消化器内科外来」または「肝胆脾外科外来」に繋いでもらってください				

この説明用紙は、治療のおおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。

千葉大学医学部附属病院 消化器内科・肝胆脾外科

2025年6月作成